

---

## 執筆者一覧

### 山本 博之 (YAMAMOTO Hiroyuki)

Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University

京都大学東南アジア地域研究研究所准教授。専門は東南アジア地域研究／メディア研究。研究テーマは、マレー世界の政治文化、アジアの災害対応、混成アジア映画、地域研究方法論。著書に『脱植民地化とナショナリズム——英領北ボルネオにおける民族形成』（東京大学出版会、2006年）、編著書に『マレーシア映画の母 ヤスミン・アフマドの世界——人とその世界、継承者たち』（英明企画編集、2019年）などがある。

### 篠崎 香織 (SHINOZAKI Kaori)

Department of International Relations, The University of Kitakyushu

北九州市立大学外国語学部教授。専門はマレーシア地域研究。マラヤ地域（マレーシア半島部とシンガポール）の華人社会を中心に、マレーシア地域の政治・文化・歴史を研究。著書に『プラナカンの誕生——海峡植民地ペナンの華人と政治参加』（九州大学出版会、2017年）がある。

### 谷垣 真理子 (TANIGAKI Mariko)

Department of Area Studies, Graduate School of Arts and Sciences, The University of Tokyo

東京大学大学院総合文化研究科教授。博士（学術）。専門は地域文化研究。研究テーマは現代香港論、華南研究。編著に『変容する華南と華人ネットワーク』（風響社、2014年、共編）、『戦後日本の中国研究と中国認識——東大駒場と内外の視点』（風響社、2018年、共編）、*Colonial Legacies and Contemporary Studies of China and Chineseness : Unlearning Binaries, Strategizing Self* (co-edited, Singapore: World Scientific, 2020)、*Japan and Asia: Business, Political and Cultural Interactions* (Tokyo: Springer, 2022)。「国際研究プロジェクト『華南研究の創出』」にて第4回（2014年度）地域研究コンソーシアム賞 研究企画賞を受賞。

---

### 舛谷 鋭 (MASUTANI Satoshi)

Department of Culture and Tourism Studies, College of Tourism, Rikkyo University

立教大学観光学部交流文化学科教授。主な専門は、観光文学研究と東南アジア、特にマレーシアなど島嶼部の華人文学研究。「サイノフォン」と呼ばれるようになったマレーシア華語系華人文学（馬華文学）を、1990年代初頭以来、作者のオーラルヒストリーから翻訳まで手がけていて、現地でもよく知られている。主な共著に『東南アジア文学への招待』（2001年、段々社）、『シンガポールを知るための65章』（2021年、明石書店）など。

### 及川 茜 (OIKAWA Akane)

中国語圏の近世から同時代までの文学研究を行っている。マレーシア中国語文学に関する論考に「華語語系文学の輪郭と展望」（奈倉京子編著『中華世界を読む』、東方書店、2020年）、「屋根を直さないこと——黄錦樹の創作におけるマラヤ共産党とその穴」（『マレーシア研究』7号、2019年）など。